

胸腰椎後方固定手術 を受けられる患者さんへ

患者氏名 様

患者さん用

主治医名 :

受持看護師名 :

月日(日時)	手術前日		手術当日(手術前)		手術当日(手術後)		手術後1日		手術後2日		手術後3日		手術後4~6日		手術後7日		手術後8~9日		手術後10日		手術後11~13日		退院(手術後14日)	
経過(病日等)	手術前日		手術当日(手術前)		手術当日(手術後)		手術後1日		手術後2日		手術後3日		手術後4~6日		手術後7日		手術後8~9日		手術後10日		手術後11~13日		退院(手術後14日)	
達成目標	患者及び家族が手術・麻酔の説明を理解し同意している 手術に安全に臨むことができる		手術前の絶飲食指示が守られている		手術・麻酔から早期に回復する 痛みがコントロールできる 手術のキズからの出血が多くない		状態が安定している 痛みがコントロールできる 手術のキズからの出血が多くない 食事が開始できる 肺塞栓症を発生しない		手術のキズからの出血が少ない 離床が可能となる 肺塞栓症を発生しない		手術のキズからの出血がない 肺塞栓症を発生しない				痛みがコントロールできる 手術のキズが化膿しない		手術のキズ治癒が良好で 抜糸ができる		退院について患者・家族が理解する 神経症状が悪化しない					
治療・薬剤(点滴・内服)リハビリ	麻酔科の診察があります		点滴を行います				点滴を行います 内服が再開となります 痛み止めのお薬が始まります 		点滴を行います 以降、点滴の管が不要となれば抜きます														薬剤師からの服薬指導 があります	
処置	検温させていただきます ストッキングのサイズ測定をします 必要時、体重測定を行います 術後に使用するコルセットの持参を確認します		ストッキング着用、手術衣に着替えます 手術後の肺塞栓症を予防するためにストッキングを着用、足の運動を行う機械を装着します 手術が10時以降になる場合は点滴の管を入れます		酸素マスクで口元に酸素を流します 手術後の肺塞栓症を予防するためにストッキングを着用、足の運動を行う機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください		手術のキズからの出血が多い場合のみガーゼ交換を行います ストッキング着用、足の運動を行う機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください		ガーゼ交換を行います ストッキングを着用します 足の運動を行う機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください		自由に車イスに乗れるようになります 歩行器歩行が安定するまでストッキングを着用、又、足の運動を行う機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください				ガーゼ交換を行います		抜糸を行います							
検査			手術後、手術室でレントゲン検査をします		血液検査があります								レントゲン検査、血液検査を行います				血液検査を行います							
活動安静度	特に制限はありません		制限はありません 寝たままの状態です 手術室までお連れしますので、お部屋でお待ちください		体の向きを変えたいときは看護師を呼んでください		ベッド上でコルセットを装着し、ベッドの背を上げることができます 体の向きを変えたいときは看護師を呼んでください 朝からコルセットを着用します		お身体の状態に合わせて離床を開始します 車椅子による移動、歩行器による歩行を目標とします (これは術前の神経症状や術後の経過により早まったり遅くなる場合があります) 終日、コルセットを着用します										手術後10日目より、座った状態でコルセットの着脱ができます これは術後の経過により時期が変更になる場合があります					
食事	絶飲食の説明をさせていただきます		飲んだり食べたりできません 		朝食から食事を摂っていただきます 																			
清潔	シャワー浴をしていただきます 男性の患者さんはヒゲを剃っていただきます		午前中のシャワー浴は可能です				お体拭きと着替えを行います		適宜、お体拭きや着替え、洗髪、足浴を行います										医師の診察の上、抜糸後、翌日以降はシャワーができます		入浴は退院後約1カ月後から可能です 詳しい時期は退院後の診察時に説明があります			
排泄	制限はありません		手術予定時間の30分前には排泄をお済ませください		ベッド上での排泄となります 排尿用の管が入っています				リハビリ状況に応じて排尿用の管を抜き、車椅子もしくは歩行器を使用してトイレに行きます															
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	手術に向けて担当看護師から入院経過の概略に関する説明があります		静脈血栓症予防のため、ストッキング着用や下肢運動の必要性に関する説明を行います		手術後、担当医から手術に関する説明があります		臥床時も含め、終日コルセットは着用して下さい ただし、就寝時はゆるめていただいても結構です コルセットは術後約6ヶ月装着します												退院後の生活について説明させていただきます (正しい姿勢・腰椎コルセットについて)		経過が良いようなら退院を含めて今後の相談を行います			

【入院時の持ち物】手術に必要な書類(承諾書、麻酔同意書、輸血同意書)、お薬手帳と普段のまれているお薬、ストロー数本、お持ちであれば吸いのみ、はき慣れた運動靴、普段使用があれば杖、コルセットペースメーカー手帳(ペースメーカーを植え込まれているかたのみ)、レンタルセットをご契約されない方のみ:和式の浴衣2枚、前開きパジャマ数着、バスタオル2~3枚、フェイスタオル6~7枚

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

三菱京都病院 整形外科 2022. 12. 作成
2023. 4. 改訂

年 月 日
本人または代諾者名()